

第4章 具体化への取組

1 計画具体化のための役割分担

本計画を具体的に進めるため、市民・来訪者、みどりの活動団体・NPO、事業者、行政等が、それぞれの役割を踏まえて、相互に連携、協力し、取組を進めます。



関係主体の連携と協力のイメージ

市民・
来訪者の
役割

身近なみどりの維持管理や緑化を進めます。
海やみどりの大切さを理解し、一人ひとりが守り、活かし、つくる活動を広げていきます。

みどりの
活動団体・
NPOの
役割

行政とともに、市民や民間事業者のみどりや自然環境の保全活動、緑化活動を支援するなど、みどりの活動をけん引します。
専門知識を活かしたみどりの情報発信や普及啓発、教育活動等に行政と協力しながら取り組みます。

事業者の
役割

三浦市まちづくり条例の遵守など、地域社会の一員として責任ある行動に努めます。
本市の自然に配慮し、事業地のみどりの保全や緑化活動に取り組みます。

行政の
役割

関係主体と協力しながら、本計画の推進を通じて、本市のみどりの保全、緑化を総合的に進めます。
国や県、関係機関との調整を行います。
緑の市民会議等を通じて、みどりのための連携・協力体制をつくります。

2 計画実現のための個別施策と実施主体

本計画を実現するため、各施策における実施主体を以下に整理します。

1 「海と大地のみどりを守る」に係る個別施策と実施主体

施策の方向	施策方針	個別施策	施策	実施主体			
				市民・来訪者	みどりの活動団体・NPO	事業者	行政
(1) 海の保全・活用軸における保全	海沿いのみどりを守る	自然海岸の保全	1-1				
		海岸林・断崖地植生等の保全	1-2				
		海浜動植物の保全対策の推進	1-3				
		干潟・藻場の保全 ～ブルーカーボンの取組推進～	1-4				
		海辺の活用と利用調整	1-5				
		海岸美化の推進	1-6				
		海岸景観への配慮	1-7				
(2) 大地の連携における保全	谷戸と里山林を守る	小網代の森の保全・活用	1-8				
		谷戸・里山林等の連続性の確保	1-9				
		樹林地の保全制度の活用	1-10				
		社寺林等の保全	1-11				
		市民協働による谷戸・里山林の維持管理	1-12				
		多自然川づくりの推進	1-13				
	農地を守る	農地の保全・活用	1-14				
		生産緑地地区の保全	1-15				
		農の景観への配慮	1-16				
(3) 街の緑化軸における保全	市街地のみどりを守る	まちなかの斜面樹林等の保全	1-17				
		まちなかの樹木の保全	1-18				
	みどりを復元する	開発時のみどりの整備及び保存	1-19				
(4) 生物種の保全	生息情報を充実する	生物多様性に関する普及啓発	1-20				
		現存植生図の充実と活用	1-21				
		動植物生息調査と情報の蓄積	1-22				
	動植物を守る	外来種対策の推進	1-23				

2 「まちのみどりを創る・活かす」に係る個別施策と実施主体

施策の方向	施策方針	個別施策	施策	実施主体			
				市民・来訪者	みどりの活動団体・NPO	事業者	行政
(1) 公園を創る・活かす	公園を整備・維持管理する	身近な公園の整備・維持管理	2-1				
		多くの人が集まる公園の整備・維持管理	2-2				
		風致公園の整備・維持管理	2-3				
		歴史公園の整備・維持管理	2-4				
		三浦半島国営公園の設置推進	2-5				
		都市緑地の保全	2-6				
		公園の適切な維持管理と再整備	2-7				
	公園を活かす	公園の魅力を活かす パークマネジメントの推進	2-8				
		ユニバーサルデザインの公園づくり	2-9				
		防災・防犯に配慮した公園づくり	2-10				
		景観や生きものに配慮した公園づくり	2-11				
(2) まちのみどりを創る・活かす	フラワーロードづくりを進める	フラワーロードの推進	2-12				
		道路緑化の推進	2-13				
		遊歩道、散策ルートづくりの推進	2-14				
		駅周辺の緑化推進	2-15				
		まちづくりにおける緑地整備の促進	2-16				
	みどりのまちづくりを進める	公共施設緑地の整備・活用	2-17				
		主要公共施設の緑化推進	2-18				
		グリーンインフラの取組推進	2-19				
		まちなかのオープンスペースづくり	2-20				
		(3) 民有地のみどりを創る・活かす	みどりの地域づくりを進める	まちづくり条例に基づく緑地整備	2-21		
三浦市に適している樹木の推奨	2-22						
多様な緑化を推進する	生物多様性に配慮した緑化の推進		2-23				
	フラワーポット等による緑化の推進		2-24				

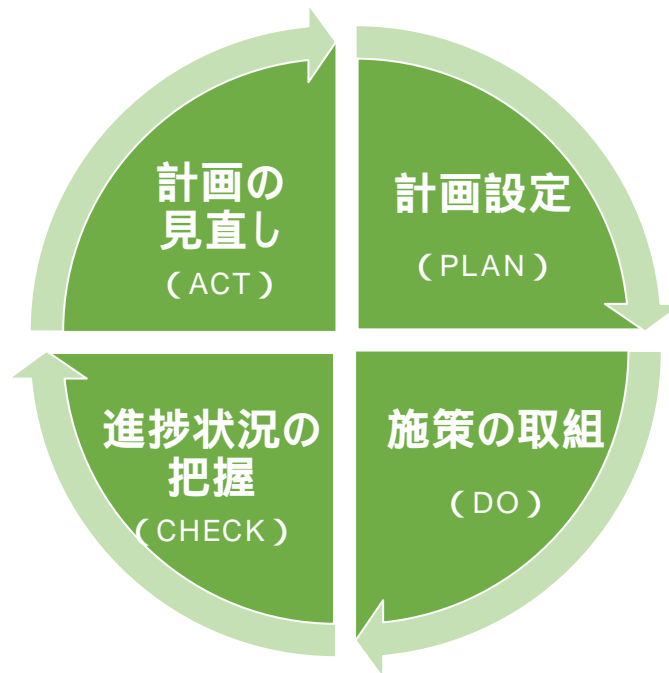
3 「みんなで取り組む」に係る個別施策と実施主体

施策の方向	施策方針	個別施策	施策	実施主体			
				市民・来訪者	みどりの活動団体・NPO	事業者	行政
(1) 連携を強化する	市民と行政の連携を強化する	緑の市民会議の開催	3-1				
		みどりの活動団体等の支援・育成	3-2				
	関係機関との連携を強化する	学校との連携の推進	3-3				
		関係機関との連携と事業の推進	3-4				
(2) 普及・啓発を進める	みどりの魅力をPRする	エコツーリズムの推進	3-5				
		広報・ホームページの活用	3-6				
		各種媒体を用いた情報提供	3-7				
	みどりに親しむ活動を進める	子どもたちとの活動の推進	3-8				
		緑化教育の推進	3-9				
		クリーンアッププロジェクトの推進	3-10				
		コンクール・表彰等の検討	3-11				
		市の木、市の花、市の鳥の普及	3-12				
		緑化推奨木の普及	3-13				
		市民協働の活動支援	3-14				
(3) 制度を充実する	支援制度の充実を図る	みどりに関する財源の確保	3-15				
		基金を活用する	3-16				
	条例の充実を図る	みどりの条例の充実	3-17				

3 計画の評価と見直し

計画を実現するため、計画設定(PLAN)、施策の取組(DO)、進捗状況の把握(CHECK)、計画の見直し(ACT)からなる「PDCAサイクル」に基づき、施策の進捗管理を実施していきます。

また、上位関連計画の改定や社会情勢の変化などに対応し、計画自体の定期的な中間評価を実施するとともに、状況に応じて、見直しを行います。



PDCAサイクルのイメージ

年度	R 8	R 9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	
										中間 年次										目標 年次	
状況把握																					
緑の審議会 へ報告																					
緑被・緑地 調査																					
評価					○					○					○						
計画の 見直し																					

...状況に応じて見直しを実施
○...中間評価
...最終評価

評価・検証スケジュール



城ヶ島公園から望む宮川公園方面



岩堂山から望む宮川公園方面